

〔様式1〕 平成19年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成19年4月10日	記入者		連絡先	2734
平成18年度部名	経済部	課名	農林課	課長名	宮崎孝司
平成19年度部名	経済部	課名	農林課	課長名	小峰幸夫
事務事業名	各種農業団体補助金（諏訪森下用水組合揚水事業補助金）				
予算上の事務事業名	各種農業団体補助金（諏訪森下用水組合運営事業補助金）				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		31510		
基本目標	「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして				
政策名	第1章 立地特性を生かした産業の振興をめざします				
基本施策名	第5節 都市農業の振興				
施策名	第1施策 安定した農業経営の確立				
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等					
相模原市用水組合揚水事業補助金交付要綱					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	助成(給付・補助・貸付) ▼		5 事業開始年度	昭和63年以前 ▼	
6 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)				(2) 対象(誰、何)	
<p>諏訪森下地区の田地は、相模川の河川水を利用して耕作しているが、水位が低く、揚水ポンプにより取水している。このため、諏訪森下用水組合の揚水事業の経費(電気料)の一部を助成して用水を安定供給し、生産性の向上及び農業経営の安定化を促進するものです。また小中学校の自然体験学習の場であり、田園風景の中で市民の憩いの場ともなっていることから、自然環境の創出、保全の視点からも用水組合と費用の分担をすることが経済的である。</p>				諏訪森下用水組合	
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
<p>諏訪森下用水組合運営事業補助金 (揚水ポンプ電気料補助)</p> <p>○補助対象額：810,000円 補助金額：補助対象額の1/6以内 810,000 × 1/6 135,000円</p> <p>○実績額：896,790円 実績額 × 1/6 896,790 × 1/6 = 149,465円</p> <p style="text-align: center;"><</p>					
7 関連事業・類似事業又は他市の状況					
8 事業費の推移 〔単位：千円〕					
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業費	131	134	135	135	135
一般財源	135	135	135	135	135
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	30	30	30	30	30
事業コスト合計	161	164	165	165	165
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (主たる事業名)	各種農業団体補助金			対象名称 と単位	補助金(円)
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業コスト(主たる事業)	131	134	135	135	135
対 象 数	1	1	1	1	1
単位あたり経費(円)	130,800	134,200	135,000	135,000	135,000
前 年 度 比		1.03	1.01	1.00	1.00

10 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	各種農業団体補助金	指標式と指標の説明	補助金額（目標額）/実績額		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	130.8	134.2	135.0		
目標	130.8	134.2	135.0	135.0	135.0
目標達成度（%）	100.0	100.0	100.0		
11 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	各種農業団体補助金	指標式と指標の説明	補助金額（目標額）/実績額		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	130.8	134.2	135.0		
目標	130.8	134.2	135.0	135.0	135.0
目標達成度（%）	100.0	100.0	100.0		
12 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
B	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必要性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果享受している。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
13 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	〔 〕：良好な状態を維持する事業				
	〔 〕：概ね良好な状況である事業				
	〔 〕：見直しを行う必要がある事業				
	〔 〕：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
14 成果向上及び効率性を高めるための方策			15 課題として認識されたこと		
水の安定供給だけでなく、多自然型水路の整備を実施し、水辺空間を創出して市民と農との交流を深める。			揚水で初めて安定した稲作が可能であり、経費の削減が困難である。		
16 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			